

必修領域

| | 講習名 | 受講対象者 | 開講日 | 掲載頁 |
|---|-------------|-------|---------|-----|
| ① | 【必修】教育の最新事情 | 全教員 | 8月7日(月) | 2 |

選択必修領域

| | 講習名 | 主な受講対象者 | 開講日 | 掲載頁 |
|---|---------------------------------|-------------------------|----------|-----|
| ① | 【選択必修】英語教育の理論と実際ーリーディングを中心にー | 中学校・高等学校教諭 (外国語(英語)) | 7月29日(土) | 2 |
| ② | 【選択必修】インターネット最新事情:ソーシャルメディアの光と影 | 全教諭、養護教諭、 栄養教諭 | 7月29日(土) | 2 |
| ③ | 【選択必修】言語技術の方法と実践 | 全教諭 | 7月29日(土) | 3 |
| ④ | 【選択必修】生徒と教員のストレスとその対処 | 全教諭、養護教諭 | 8月8日(火) | 3 |
| ⑤ | 【選択必修】いじめを理解するー臨床心理学の視点からー | 全教諭、養護教諭 | 8月8日(火) | 3 |

選択領域

| | 講習名 | 主な受講対象者 | 開講日 | 掲載頁 |
|---|--|---|----------|-----|
| ① | 【選択】生徒と教員のストレスとその対処 | 全教諭・養護教諭 | 7月29日(土) | 4 |
| ② | 【選択】世界のバレーボールの最新技術から教材としてのソフトバレーボールについて | 小学校教諭、中学校教諭、 高等学校教諭 | 7月29日(土) | 4 |
| ③ | 【選択】生徒と交流するための中国語 | 小学教諭、中学校教諭、 高等学校教諭 | 7月29日(土) | 4 |
| ④ | 【選択】新聞・テレビは正義の味方かー裏読みで鍛えるネット時代のメディア・リテラシーー | 中学校教諭、高等学校教諭 | 8月8日(火) | 5 |
| ⑤ | 【選択】英語教育の理論と実際ーリーディングを中心にー | 中学校・高等学校教諭 (外国語(英語)) | 8月8日(火) | 5 |
| ⑥ | 【選択】憲法における家族と平等ー憲法14条と24条に関する判例を中心にー | 全教諭 | 8月8日(火) | 5 |
| ⑦ | 【選択】公的統計データを用いた教材開発 | 中学校教諭(社会)、 高等学校教諭(公民、 地理歴史、商業、情報) | 8月8日(火) | 5 |

必修領域

| | | | |
|------|---|-----|--------|
| 講習名 | 【必修】教育の最新事情 | 定員 | 120名 |
| 対象 | 全教員 | 講習料 | 6,000円 |
| 開講日 | 2017年8月7日(月) | | |
| 担当講師 | 鈴木 剛(北星学園大学副学長・文学部教授) 田実 潔(北星学園大学社会福祉学部教授) 藤原 義博(創価大学教育学部教授) | | |
| 講習内容 | この講習は、札幌圏教職課程コンソーシアム(協定校:札幌大学、札幌学院大学、酪農学園大学、北星学園大学)によって開催される講習です。『国の教育政策や世界の教育の動向』、『教員としての子ども観、教育観等についての省察』、『子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。)]、『子どもの生活の変化を踏まえた課題』について、3名の講師が担当します。 | | |

選択必修領域

※ 5講習共に職務経験特定せず

| | | | | |
|-------|--|-----|---------|---|
| 講習名 | 【選択必修】英語教育の理論と実際ーリーディングを中心にー | | | ① |
| 主な対象者 | 学校種 | 中・高 | 免許職種・教科 | |
| 開講日 | 2017年7月29日(火) | | | |
| 定員 | 20名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 竹村 雅史(北星学園大学短期大学部教授) | | | |
| 取扱事項 | 英語教育 | | | |
| 講習内容 | この講習の目的は、主にリーディング指導の理論とその実際を知ってもらうためのものです。例えば、Skim & Scan Reading, Top-down & Bottom-up Reading, Schema Theory, Intensive v.s. Extensive など日々の授業とその領域に関連したスキルや活動等を皆さんと一緒に考えていく講義です。他にも Shadowing を応用した活動も予定しています。時間が許せば、新たな4技能入試に関する英語教育の動向についても触れたいと思います。 | | | |

| | | | | |
|-------|---|-----------|---------|---|
| 講習名 | 【選択必修】インターネット最新事情:ソーシャルメディアの光と影 | | | ② |
| 主な対象者 | 学校種 | 幼・小・中・高・特 | 免許職種・教科 | |
| 開講日 | 2017年7月29日(火) | | | |
| 定員 | 30名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 金子 大輔(北星学園大学経済学部教授) | | | |
| 取扱事項 | 教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等 | | | |
| 講習内容 | パソコンやモバイル機器の普及により、ツイッターやフェイスブック等のソーシャルメディアの利用者が急増している。国や地方自治体、企業も相次いで参入し始めており、日常の授業実践に役立つ情報の取得や、普段会う機会のない教育関係者とコミュニケーションも容易にできるようになってきた。本講義では、インターネット上のサービスの中でもソーシャルメディアに注目し、実際にサービスを利用しながら、その仕組みについて理解することを目指す。そして、子どもたちの生活や学校・社会に与える影響についても考えていきたい。 | | | |

| | | | | |
|-------|--|-----------|---------|---|
| 講習名 | 【選択必修】言語技術の方法と実践 | | | ③ |
| 主な対象者 | 学校種 | 幼・小・中・高・特 | 免許職種・教科 | |
| 開講日 | 2017年7月29日(土) | | | |
| 定員 | 40名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 松浦 年男(北星学園大学文学部准教授) | | | |
| 取扱事項 | 学習指導要領等に基づき育成すべき資質及び能力を育むための習得、活用及び探究の学習過程を見通した指導法の工夫及び改善 | | | |
| 講習内容 | 新たな学習指導要領の柱のひとつに「主体的・対話的で深い学び」がある。本講習ではこのうち「対話的」という部分に焦点を当てる。対話はただ学習者に好き勝手に話させるのではなく、一定のルールが必要である。本講習では対話的な学びを効果的に行うための方法を、言語技術の方法論にもとづいて講義する。具体的には、理由の明示化、説明の具体化についてトレーニングを具体的に紹介し、基本的な考え方を身につけることを目指す。 | | | |

| | | | | |
|-------|--|-----------|---------|---|
| 講習名 | 【選択必修】生徒と教員のストレスとその対処 | | | ④ |
| 主な対象者 | 学校種 | 幼・小・中・高・特 | 免許職種・教科 | |
| 開講日 | 2017年8月8日(火) | | | |
| 定員 | 50名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 田辺 毅彦(北星学園大学文学部教授) | | | |
| 取扱事項 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | | | |
| 講習内容 | 現在、経済状況の変化や少子高齢化の進行の中で、子どもも大人も疲弊している。学校においても、子どもたちはいじめや不登校を始めとする対人関係問題に悩み、教師も日常業務だけではなく、子どもたちのコミュニケーション形態の変化や保護者との対応に悩んでいる。この授業においては、学校現場の問題をストレスやバーンアウトといった心理学的な視点から取り上げ、これらの問題の分析を行い、その解決策について受講者と共に考えていきたい。 | | | |

| | | | | |
|-------|--|-----------|---------|---|
| 講習名 | 【選択必修】いじめを理解するー臨床心理学の視点からー | | | ⑤ |
| 主な対象者 | 学校種 | 幼・小・中・高・特 | 免許職種・教科 | |
| 開講日 | 2017年8月8日(火) | | | |
| 定員 | 15名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 牧田 浩一(北星学園大学社会福祉学部准教授) | | | |
| 取扱事項 | 教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。) | | | |
| 講習内容 | スクールカウンセラー制度の契機は、いじめを受けたことを苦しめた中学生が自殺した事件である。スクールカウンセラー(学校臨床心理士)は、「いじめ」問題をどのようにとらえ、解決策を示しているのか。なぜ、子どもたちの間にいじめが起きるのであろうか。いじめが不登校につながる場合もあるが、どのような対応が考えられるか。本講習では、これらの疑問に対し、臨床心理学の視点から、「いじめ」解決に向け、いじめを理解し、教師がスクールカウンセラーとの連携を考えることを目的とする。 | | | |

★ 選択領域

| | | | | |
|------|--|---------|--------|---|
| 講習名 | 【選択】生徒と教員のストレスとその対処 | | | ① |
| 対象 | 履修認定職種 | 教諭、養護教諭 | 主な対象者 | |
| 開講日 | 2017年7月29日（土） | | | |
| 定員 | 50名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 田辺 毅彦（北星学園大学文学部教授） | | | |
| 講習内容 | 現在、経済状況の変化や少子高齢化の進行の中で、子どもも大人も疲弊している。学校においても、子どもたちはいじめや不登校を始めとする対人関係問題に悩み、教師も日常業務だけではなく、子どもたちのコミュニケーション形態の変化や保護者との対応に悩んでいる。この授業においては、学校現場の問題をストレスやバーンアウトといった心理学的な視点から取り上げ、これらの問題の分析を行い、その解決策について受講者と共に考えていきたい。 | | | |

| | | | | |
|------|---|-----|--------|---|
| 講習名 | 【選択】世界のバレーボールの最新技術から教材としてのソフトバレーボールについて | | | ② |
| 対象 | 履修認定職種 | 教諭 | 主な対象者 | |
| 開講日 | 2017年7月29日（土） | | | |
| 定員 | 50名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 工藤 憲（北星学園大学社会福祉学部教授） | | | |
| 講習内容 | 小学校体育科におけるソフトバレーボール、中学校・高等学校体育科におけるバレーボールの授業作りを理論と実践を通して研修する。また、スポーツ少年団活動、中学校・高等学校のバレーボール授業や部活動における効果的な指導方法について、理論と実践を通して研修を深める。更に、最新のバレーボールスキルアップドリルや戦術・戦略について研修し、指導者としての力量を高める。 | | | |

| | | | | |
|------|---|-----|--------|---|
| 講習名 | 【選択】生徒と交流するための中国語 | | | ③ |
| 対象 | 履修認定職種 | 教諭 | 主な対象者 | |
| 開講日 | 2017年7月29日（土） | | | |
| 定員 | 10名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 山本 範子（北星学園大学文学部准教授） | | | |
| 講習内容 | 授業で使う中国語を中心に、基礎の発音から簡単な指示までを練習、習得を目指す。また授業外での、保護者への対応の関する中国語も会話、もしくは筆記で伝えられるように、参加者の希望を中心に適宜、相談しながら進めていく。参加者からは事前にアンケートをとり、必要な単語、言い回しなどを準備し、それを教材とする。 | | | |

| | | | | |
|------|---|-----|--------|---|
| 講習名 | 【選択】新聞・テレビは正義の味方が—裏読みで鍛えるネット時代のメディア・リテラシー— | | | ④ |
| 対象 | 履修認定職種 | 教諭 | 主な対象者 | |
| 開講日 | 2017年8月8日(火) | | | |
| 定員 | 30名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 阪井 宏(北星学園大学文学部教授) | | | |
| 講習内容 | <p>私たちはすさまじい情報過多の時代を生きています。少しでも油断すると、裏付けの不明確な情報の大洪水にのみこまれてしまいそうです。そんな中、日々の報道に対し、私たちはどう接すればよいのでしょうか。子供たちにどんなアドバイスをしたらよいのでしょうか。いくつかの事例をもとに、ネット時代に求められるメディアリテラシーについて一緒に考えてみましょう。</p> | | | |

| | | | | |
|------|--|-----|--------|---|
| 講習名 | 【選択】英語教育の理論と実際—リーディングを中心に— | | | ⑤ |
| 対象 | 履修認定職種 | 教諭 | 主な対象者 | |
| 開講日 | 2017年8月8日(火) | | | |
| 定員 | 20名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 竹村 雅史(北星学園大学短期大学部教授) | | | |
| 講習内容 | <p>この講習の目的は、主にリーディング指導の背景にある理論を知ってもらうためのものです。例えば、Skim & Scan Reading, Top-down & Bottom-up Reading, Schema Theory, Extensive Reading(多読)など日々の授業とその領域に関連したスキルや活動を皆さんと一緒に考えていく講義です。他にもShadowingを応用した活動も予定しています。時間が許せば、新たな4技能入試に関する英語教育の動向についても触れたいと思います。</p> | | | |

| | | | | |
|------|--|-----|--------|---|
| 講習名 | 【選択】憲法における家族と平等—憲法14条と24条に関する判例を中心に— | | | ⑥ |
| 対象 | 履修認定職種 | 教諭 | 主な対象者 | |
| 開講日 | 2017年8月8日(火) | | | |
| 定員 | 50名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 岩本 一郎(北星学園大学経済学部教授) | | | |
| 講習内容 | <p>近時、最高裁は家族と平等をめぐる重要な判決を下している。本講座ではまず、判例の枠組みに即して平等の基本原則を確認する。次に、国籍法違憲判決、非嫡出子相続分差別訴訟、再婚禁止期間違憲訴訟、夫婦別姓訴訟を取り上げ、最高裁判決の論理を読み解きつつ、批判的な分析を試みたい。</p> | | | |

| | | | | |
|------|--|-----|--------|---|
| 講習名 | 【選択】公的統計データを用いた教材開発 | | | ⑦ |
| 対象 | 履修認定職種 | 教諭 | 主な対象者 | |
| 開講日 | 2017年8月8日(火) | | | |
| 定員 | 20名 | 講習料 | 6,000円 | |
| 担当講師 | 古谷 次郎(北星学園大学経済学部教授) | | | |
| 講習内容 | <p>インターネット上に公開されている「公的統計データ」を検索し、表計算ソフトで加工・処理・表現・分析・考察するための教材開発について、講義・実習をします。具体的には、リバーズ・エンジニアリングの手法を用いて、教科書に掲載されている「公的統計データ」に基づく図表の作成を通して、「公的統計データ」の作られ方の理解と学習指導における活用方法の習得を目指します。講習は、コンピュータ実習室で行います。</p> | | | |